

市政記者各位

令和6年7月12日

福岡市美術館

7/17(水)、対話型鑑賞に志賀島小学校の児童が来館します

福岡市美術館・福岡アジア美術館・福岡市博物館では、多くの子どもたちが文化芸術に触れあい、楽しむことができる環境づくりに取り組んでおり、令和6年度から、子どもたちがアートを体験する機会の創出をするため、市立の小学校を対象に貸切バス代等を助成し、対話型アート鑑賞体験を推進しています。

対話型鑑賞は、コレクション展示から選んだ作品について、一方的な解説を聞くのではなく、対話を通して、子どもたち自ら「見て、感じた」ことを言葉にし、相互に共有することで、創造性や多様性などを育むものです。

今回、福岡市美術館において、下記のとおり、児童が対話型鑑賞に来館しますので、ぜひ取材をよろしくお願いいたします。

日 時:令和6年7月17日(水)10:00～

場 所:福岡市美術館1階 レクチャールーム

参加者:志賀島小学校 1年生から6年生の児童 計 17人 (予定)

予 定:10:00～ あいさつ

10:10～ 作品鑑賞(5～6人の3グループに分かれ、各グループ3作品を鑑賞)

10:55～ まとめ、感想の共有(於:レクチャールーム)

11:00～ 自由見学

注意事項:取材をいただける場合は、7月16日(火)までに下記のお問合せへご連絡ください。

なお、当日は9時50分までに、市美術館1階レクチャールーム前で受付をお願いいたします。

〈 お願い 〉

本件は、志賀島小学校の皆さんへは取材許可をいただいておりますが、小学校の校外学習として実施されますので、取材にあたっては、鑑賞の妨げとならないようご配慮を宜しくお願い致します。



対話型鑑賞の様子

担 当:美術館 学芸課 (高田)

お問合せ:美術館 事業管理課(宮寄)

092-714-6055